

議会改革推進委員会 会議録

開催日	平成30年7月6日(金)
会議時間	午後2時57分 ~ 午後3時41分
開催場所	第3委員会室
出席委員等	[委員長] 岡村 芳樹 [副委員長] 高木 大輔 [委員] 平野 裕子, 久野 妙子, 橋岡 協美, 萩原 陽子, 五十嵐 智美, 押尾 豊幸 [オブザーバー] 議長 櫻井 道明
欠席委員等	なし
委員外委員	なし
説明のため出席した者の職氏名	[企画政策課長] 和田 泰治 [企画政策課副主幹] 藤崎 裕之
議会事務局	[局長] 橋口 庄二 [次長] 鈴木 則彦 [書記] 村上 一郎, 宮崎 由美子, 飯野 明
協議事項	(1) 第5次総合計画の審査方法について (2) 次回の日程について

【決定事項】

(1) 次回の協議事項

第5次総合計画の上程時期（8月議会または11月議会）について、各党派で協議のうえ、決定し、議長に答申する。

(2) 次回日程

平成30年8月16日(木) 午後1時00分～

【説明】

- 第5次総合計画策定に関する議案の提案、議決の時期について
  - ・平成31年11月議会での議決をめざし、策定作業中。
  - ・「第4次総合計画基本構想・前期基本計画」は平成22年11月提案・議決。「第4次後期基本計画」は平成27年11月提案・議決。議会からの意見を反映していく仕組みについて、課題が残ったものと認識している。
  - ・次期総合計画の提案を11月議会より早める場合、総合計画審議会の開催日程に影響があり、答申の時期を1か月ほど前倒しする必要がある。

【質疑】

- 佐倉市総合計画審議会は既に立ち上がっているのか。
  - ⇒年内には立ち上げる予定。
  - 総合計画策定支援委託業者における作業の進捗状況について。
  - ⇒平成29年度中に基本調査と簡易な人口推計が終了。今後は課題に関する市民意見の抽出作業を実施予定。基礎調査の報告書は整次第議会に報告する。

- 第5次総合計画の議案上程の時期について、いつまでに議会からの要請が必要か。  
⇒極力早くいただきたい。9月末までにいただければ日程調整は可能だと考える。  
8月議案上程の場合、招集日に間に合うのか。  
⇒招集日には間に合わない。追加議案又は最終日に提案とさせていただきたい。  
8月議会招集日に間に合うような日程調整ができないのか。  
⇒総合計画審議会の回数を減らすなどして極力調整はするが、市長マニフェストをもとに素案の練り直しをする可能性もあり、その場合は、回数をふやさなければならないことも考えられる。
  
- 市民意見聴取はどのように行うのか。  
⇒最終的にはパブリックコメントを行うが、それ以前にも市民との意見交換会や若い世代からの意見聴取ということで高校生を対象とした意見交換会も検討している。その他市内の企業や福祉団体といった団体との意見交換会も検討している。  
意見交換会開催の広報はするのか。  
⇒市民意見交換会については、昨年実施した市民意識調査と併せてその参加の可否についてアンケートを行っており、参加可能と回答をいただいた方を対象としている。高校生ワークショップについては、市内の4校を対象として夏休み中に開催したいと考えている。
  
- 意見聴取から計画としてまとめるまでどれくらいの時間が必要か。  
⇒現状は、約1年を見込んでいる。  
短時間でコンサルに委託すると他市のものを若干変えた金太郎あめのような計画ができることも考えられ不安だ。  
⇒あくまでも計画の素案を作成するのは市の職員であり、基礎調査や庶務などの計画策定の支援を委託業者にはお願いしている。計画策定の主導権は執行部にあると考えている。
  
- 総合計画審議会に諮る段階では、たたき台としての計画が出来ているのか。  
⇒意見聴取、課題の整理を行い、その後庁内で計画策定の組織を立ち上げ、年度内（平成30年度）には基本構想、基本計画の素案の素案を策定する予定である。  
素案の素案というものができるのであれば、議会に対して説明してもらうことも可能か。  
⇒策定段階での情報提供も非常に重要とのご意見をいただいているので、適宜情報提供したいと考えている。

#### 【主な意見】

- 市長選後の市長マニフェストによる調整も考えられるため、8月議会での上程では時間的な余裕がないのではないかと。十分な審議をするためには11月議会での上程が望ましいと考える。  
⇒平成22年の第4次総合計画策定時には11月議会での上程・議決をしているが、日程的に非常にタイトだったことから、委員長報告においても日程的に余裕を持った審査ができるようにとの意見が出されている。仮に8月上程した場合、決算審査もあるので、8月議会での議決は日程的に非常に厳しいと考える。それならば継続審査にして、会期外に審査していただき、11月議会での議決を目指すことが、一番審査時間を確保できると考える。

- 議会改革推進委員会の今後のスケジュールとしてはどうなるのか。  
⇒議案上程の時期を最初に決めていただきたい。その後で特別委員会の設置の可否、会期外に審査を行う場合のスケジュールなど詰めていく必要がある。次回、第4次総合計画策定時の審査方法やスケジュールの資料を提示し、協議の参考にしていただく。
  
- 議案上程時期について、執行部が早急に方針を示してほしいとのことであり、会派で協議のうえ、次回委員会時に決定すべき。

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 岡村 芳樹